

令和7年度事業報告

概 要

令和7年度においては、前年度に引き続き健診市場の競争激化や、代行機関を介した契約形態への移行の影響により、健康診断・人間ドック部門において厳しい運営状況が続いた。

一方、航空身体検査や巡回検診については受診者数・収入面で一定の増加が見られ、また、保健指導やストレスチェック業務など予防医学分野においては継続した需要を確保することができた。しかしながら、外来部門の縮小や人件費・施設維持費等の固定費負担の増加による影響も大きく、

全体としては減収減益となり、当期純損失を計上する結果となった。今後も健康・医療分野を取り巻く環境変化を的確に捉え、予防医学の専門機関として、健診・保健指導・産業保健活動等を通じ、利用者サービスの向上と経営基盤の安定化に努めていく所存である。

I. 健康診断事業

II. 健康指導

III. 診療事業

IV. 衛生思想の普及啓発（各種講習会・講演会・研究会等の開催、広報活動）

V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備

VI. 精度管理

VII 新事業

VIII. 会議

I. 健康診断事業

1. 健康診断

事業主・労働者に対し、労働安全衛生法の意義・遵守の必要性及び疾病の早期発見の重要性について周知を行い、各種健康診断の受診率向上に努めた。

定期健診、生活習慣病健診、巡回健診については、新規顧客の増加により前年度を上回る結果となり、航空身体検査についても受診数の増加が見られた。

また、利用者利便性の向上を図るため、健診後のフォロー体制や結果説明体制の維持・充実に努めた。

年度別受診者数推移(施設健診)

(単位:人)

健診種別	令和7年度	令和6年度	令和5年度
定期	14,689	13,828	13,829
生活習慣病	13,404	13,412	14,356
主婦(ファミリー含)	18	17	19
雇入れ時	4,290	4,201	4,340
海外渡航時	1,067	1,091	859
V D T ・ 特殊	1,133	1,092	1,182
特定健診	125	122	112
二次検査	388	417	422
その他(単科健診)	1,708	1,430	1,598
航空身体検査	8,286	8,018	7,648
各種予防接種	3,385	3,307	3,227
合計	48,493	46,939	47,592

2. 中小企業巡回特殊健康診断

特殊健康診断については、対象企業の人員縮小、巡回から施設へ移行をしたため巡回健診を実施しなかった。

年度別受診者数推移(特殊健診)

(単位:人)

健診項目・内容			令和7年度	令和6年度	令和5年度
中小企業 巡回特殊 健康診断	東京	特殊健康診断	0	25	30
	茨城	振動	0	0	0
		特殊健康診断	0	0	0
合計			0	25	30

3. 人間ドック

健保組合・企業を対象に、疾病の早期発見・健康教育としての人間ドックの正確さ、迅速性、専門性、二次検査への連携、快適性を訴え、「足を運びやすいドック施設」を目指し、利用者の増加に努めてきた。しかし、ここ数年の動向として、主要顧客との契約形態が直接契から健診業務全般を請け負う代行機関への委託契約に変更となる傾向が強く、それに伴い代行機関が仲介となり利用者個人が受診施設を選択出来るように変化し、また企業の統合による医療機関の変更により受診者数が減少した。

年度別受診者数推移(ドック)

(単位:人)

健 診 種 別	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
半 日	13, 528	14, 131	14, 748
宿 泊	57	65	26
スーパー／プレミアム	184	221	237
脳	170	203	187
そ の 他 専 門	11	6	5
合 計	13, 950	14, 626	15, 203

4. 出張健診

前年度同様、出張健診事業を実施し、地域ニーズへの対応と新規契約獲得に努め前年度を上回る結果となった。

今後も入札案件等への積極的な参加を継続し、受診機会拡大と収益向上を目指していく。

Ⅱ. 健康指導

1. 当日結果説明の充実

東都クリニック及び霞が関ビル診療所において実施している人間ドック受診時の医師による当日結果説明を継続実施した。

また、保健師を増員し保健指導及び健康教育を継続し、受診者の健康意識向上及び再受診率向上に努めた。

2. 保健指導室の活動

健康診断及び人間ドック利用者に対する、精密検査もしくは再検査に該当した方への後追い調査（状況聞き取り・受診勧奨）を実施した。令和 7 年度においては 3,500 件以上の報告を受け取っている。また、後追い調査に合わせて、結果説明や再検査・精密検査の内容説明等を実施し、財団施設及び関連施設への受診勧奨や他機関との連携を強化した。

保健指導においては、健康診断及び人間ドック当日の保健指導を強化し、利用者の利便性の向上に向けて取り組みを行った。さらに、財団関係機関と協力し、ICT を活用した保健指導を受託するなど、更なる利便性や利用率の向上に向けて取り組みを行った。これらにより、利用者の健康行動への動機づけと健康意識の向上に成果を挙げている。

また、所属する保健師は、人間ドック健診情報管理指導士（日本人間ドック・予防医学学会認定：人間ドックアドバイザー）を保有し、エビデンスに基づいた適切な保健指導を提供できる体制を整えている。

関連法人である東都大学との連携により、幕張ヒューマンケア学部看護学科４年生の看護統合実習の受入を行い、人材の育成に貢献している。また、保健指導室の活動を元に、東都大学の教員と連携し、その成果を学術雑誌や学術集会に発表を行い、予防医学の更なる発展に取り組んでいる。

年度別利用者推移

(単位:人)

種 別		令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
特定保健指導	積極的支援	124	102	74
	動機付け支援	130	135	145
その他の保健指導		447	—	—
合 計		701	237	219

Ⅲ. 診療事業

本年度においても両施設とも外来部門において厳しい状況が続いたが、健康診断・人間ドック受診後の再検査、精密検査及び治療が必要となった利用者への診療体制維持に努めた。

また、霞が関ビル診療所においては、立地特性を活かし、顧客企業社員及び家族への診療提供を継続した。

年度別受診者数推移(外来)

(単位:人)

年度	令和 7 年度			令和 6 年度			令和 5 年度		
患者数	純新患	再診	合計	純患者	再診	合計	純患者	再診	合計
霞が関	1,650	12,957	14,607	1,782	13,008	14,790	1,970	12,712	14,682
東 都	1,681	21,586	23,267	1,848	23,263	25,111	1,725	25,446	27,171
粒子線	59	29	88	55	24	79	86	21	107
合 計	3,390	34,572	37,962	3,685	36,295	39,980	3,781	38,179	41,960

Ⅳ. 衛生思想の普及啓発、各種講習会、外部講演会参加、研究会等の開催、広報活動

労働者の高齢化や生活習慣・労働環境の変化を踏まえ、最新の労働衛生思想の普及及び啓発活動に努めた。

1. 産業保健活動

弊協会所属の労働衛生コンサルタント及び認定産業医により、事業場における安全衛生委員会活動、職場巡視、衛生管理及び作業環境管理を継続実施した。

また、メンタルヘルス対策やストレスチェック業務についても継続的に取り組み、労働者の健康保持増進に努めた。

2. 講習会・講演会・研究会等の開催（主催）

健康医学研究会は昨年に引き続き Web での開催を実施した。

視聴数：48 回

（配信期間：令和 7 年 3 月 31 日～令和 8 年 4 月 30 日）

3. 広報活動

令和 8 年 3 月「健康医学」第 55 号発刊

4. 学会発表及び参加

1) 第 68 回 日本糖尿病学会 年次学術集会

令和 7 年 5 月 28 日から 5 月 31 日 参加者 医師 服部 幸子

2) 第 124 回 日本皮膚科学会総会

令和 7 年 5 月 29 日から 6 月 1 日 参加者 医師 竹内 瑞恵

5. その他の会議・協議会などへの参加

1) 公益社団法人全国労働衛生団体連合会（全衛連）

令和 7 年 5 月 29 日から 6 月 1 日

「令和 7 年度甲状腺超音波検査従事者講習会 B + C」

東都 1 名 WEB 参加

令和 7 年 11 月 全衛連関東地方協議会定例会

渉外部員 1 名参加

2) その他への参加

令和 7 年 4 月 OZAK 会 新人研修会 幕張国際研修センター 入職者 2 名 参加

令和 7 年 10 月 産業保健フォーラム IN TOKYO 2025 渉外 1 名 参加

令和 7 年 10 月 OZAK 会学術集会 幕張国際研修センター 渉外 4 名 参加

保健師 3 名 参加

令和 8 年 1 月 職場研修

セミナー「医療安全講習会」23 名参加

令和 8 年 3 月 特定保健指導実践者研修

東都 1 名参加

V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備

コンピューターシステム

人間ドック健診基幹システムについては、運用継続に必要な保守・改修対応を実施した。
システムの老朽化に伴う不具合対応及び運用安定化に努めるとともに、業務効率化及び利用者サービス向上に向けた改善を継続した。
また、施設・設備についても必要な修繕及び更新を実施し、安全かつ安定した運営体制維持に努めた。

VI. 精度管理

検査データ・判定の正確度を高めるために、精度管理の維持・向上を目指し、内外を問わず精度管理事業への積極的な参加と改善を行った。

令和7年度全衛連総合精度管理調査の結果

- 1) 胸部エックス線検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【B】
霞が関ビル診療所 施設評価【B】
- 2) 腹部超音波検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【A】
霞が関ビル診療所 施設評価【A】
- 3) 労働衛生検査に関する精度管理調査(鉛又は有機溶剤)外注
東都クリニック 施設評価【A】
霞が関ビル診療所 施設評価【A】
- 4) 臨床検査に関する精度管理調査[生化学検査(12 項目)、血液学的検査(6 項目)、尿検査(3 項目)]
東都クリニック 施設評価【A】
霞が関ビル診療所 施設評価【A】

令和7年度日臨技臨床検査精度管理調査の結果

- 1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【未実施】

令和7年度日本医師会臨床検査精度管理調査の結果

- 1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【A】

VIII. 会議

下記日程で開催した。

1. 定例理事会

開催日	令和7年5月28日（水）
場 所	東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議 案	第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件
	第2号議案 令和6年度事業報告承認に関する件
	第3号議案 令和6年度決算、監査報告(承認)に関する件
	第4号議案 公益目的支出計画実施報告書承認の件
	第5号議案 退任役員への退職慰労金贈呈の件
	第6号議案 任期満了に伴う監事選任に関する件
	第7号議案 その他に関する件

開催日	令和7年3月27日（金）
場 所	東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議 案	第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件
	第2号議案 令和8年度事業計画承認に関する件
	第3号議案 令和8年度収支計画承認に関する件
	第4号議案 その他の件

2. 定例評議員会

開催日	令和7年5月28日（水）
場 所	東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議 案	報 告 事 項 令和6年度事業報告承認に関する件
	第1号議案 令和6年度決算、監査報告(承認)に関する件
	報 告 事 項 公益目的支出計画実施報告書承認の件
	第2号議案 退任役員への退職慰労金贈呈の件
	第3号議案 その他に関する件

開催日	令和7年3月27日（金）
場 所	東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議 案	報 告 事 項 令和8年度事業計画に関する件

- 第 1 号 議案 令和 8 年度収支計画承認に関する件
第 2 号 議案 退任評議員報告並びに評議員補充の件
第 3 号 議案 その他の件